

コロナ感染症増加に伴う病床制限及び手術制限について

(予定手術の一部停止、一般病床の削減について)

JA 愛知厚生連 江南厚生病院
病院長 河野 彰夫

愛知県ではオミクロン株の驚異的な感染拡大が続いており、新型コロナウイルス感染症に対応する病床を確保している医療機関に対して、確保病床の増床および緊急措置とし、新型コロナウイルス感染症以外の疾患による入院・手術のうち、医師が延期可能と判断したものを一時延期することの要請がありました。当院でもコロナ病床を増床して対応している状況です。

こうしたなか、医療従事者の人員確保が十分できない状況のため、一部の診療を以下の通り制限して対応いたします。患者さんの緊急対応等には影響が出ないよう尽力いたしますが、何らかの影響が生じることがあるかもしれません。何卒、こうした状況へのご理解とご協力をお願いいたします。

<対応>

○2月14日（月）より一般診療の一部を縮小します

- ・予定手術の一時停止
(眼科・耳鼻咽喉科・歯科口腔外科の緊急を伴わない予定手術・糖尿病教育入院)
- ・一部病棟の病床削減での運営

一部の患者さん方には、入院や手術の延期をお願いすることがあると思
いますが、何卒ご理解ご協力のほどよろしくお願ひいたします。

以上

新型コロナウイルス感染症患者に対する 医療提供体制強化及び医師が延期可能と判断した 入院・手術の一時延期について

愛知県では、オミクロン株の感染力の強さから、脅威的な感染拡大が続いていることから、「まん延防止等重点措置」を適用し対策を講じています。

しかし、現状では、感染の終息時期が見通せず、このまま感染拡大が継続すると、病床がひっ迫し、必要な医療を提供できなくなることが懸念されます。

県民の皆様の生命を守るために、新型コロナウイルス感染症に対する医療体制を強化する一方で、通常の救急医療体制を堅持する必要があります。

このため、新型コロナウイルス感染症に対応する病床を確保していただいている江南厚生病院に対し、感染状況が落ち着くまでの緊急措置として、新型コロナウイルス感染症以外の疾患による入院・手術のうち、医師が延期可能と判断したものを一時延期していただくようお願いいたします。

これは救える命を確実に救うためにとらざるを得ない選択であります。

患者の皆様、ご家族の皆様におかれましては、今回の措置の趣旨を御理解の上、御協力くださるようお願いいたします。

2022年2月7日

愛知県知事 大村 秀章